

地域と猟師の協働による持続的なニホンジカ捕獲管理モデルの構築

復興支援助成

2年目

実践

猟師向け
ジビエ料理教室の開催 18人/参加

地域住民との鹿共同捕獲 23頭

今年度計画の達成度 75%

目標達成度 65%



園にかかった鹿の押さえ方をレクチャー

課題

鹿による農林業被害の軽減に向けて捕獲事業が行われているが、現状では行政予算によるところが大きく、捕獲の委託先である猟友会も高齢化と猟師数の減少が進んでいる。

目標

- ①活動地域の猟師を10人増やす
- ②地域住民との協働捕獲体制の構築
- ③鹿肉利用の意向を高める

活動内容と成果

最も鹿肉の扱いが多い猟師が美味しく食べる技術を身につけることで、美味しい肉として鹿肉が広まることを意図して、ジビエに長けたシェフを招き、猟師向けの料理教室を開催した。それにより部位別の活用等、レシピからは見えにくい鹿肉活用のための知見を共有することができた。

また、肉食の伝統があるフランスでの視察・研修により、食肉加工品づくりのアイデアを得たほか、家庭で一から食肉加工品を作るフランス人の「肉」との距離感や付き合い方を感じたことで、“生きものを食べる”を問う上でのヒントを得た。



肉を解体しながら朝ごはん

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

計画や体裁に気を取られて、本団体が取り組むべき環境課題に関する真の問いをみつめることに時間を要した。

■ 工夫した点

イベント型での取組みから、より日常的な受け入れを行う体制に移行し、密なコミュニケーションを図れるようにシフトした。

活動地域 |  宮城県石巻地域

〒986-2354

宮城県石巻市桃浦字蛤浜18

電話：0225-90-2909

E-mail：kameyama0307@yahoo.co.jp

<https://www.hamaguridou.com>



今後の
展望

狩猟・有害鳥獣捕獲との多様な接点を作り、各々が“こうあるべき”や“他人の目や評価”にとらわれずに「野生動物と暮らすこと」「(生き物を)食べることを問うことで、生物多様性的な環境課題にアプローチしたい。